

京浜急行バス株式会社と連携し、関東学院大学で 集団救急事故対応訓練を実施します

ラグビーワールドカップ 2019™及び東京 2020 オリンピック・パラリンピック等の大規模イベントを見据え、多数負傷者発生を想定した集団救急事故対応訓練を「5機関合同」で実施し、初動対応能力の向上及び関係機関との連携強化を図ります。

1 実施日時

令和元年6月19日（水）午前10時から11時まで

2 実施場所（※裏面案内図参照）

関東学院大学 金沢文庫キャンパス
（金沢区釜利谷南三丁目22番1号）

3 訓練参加機関

- (1) 関東学院大学
- (2) 京浜急行バス株式会社
- (3) 国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院（YMAT※）
- (4) 釜利谷連合町内会
- (5) 金沢消防署



※YMAT：横浜救急医療チーム（Yokohama Medical Ambulance Team） 訓練イメージ

横浜市内で発生した崖崩れなどの自然災害、列車脱線事故、高速道路交通事故などで、複数の重症者や多数の負傷者が発生し、又は発生が予想される災害現場に、消防との連携により迅速に出動し、救命のための的確な医療活動を実施する医師、看護師によるチーム。現在、市内9病院で編成されている。

4 訓練想定・内容

- (1) 想定
運行中のバスに車両が衝突し、多数の負傷者が発生したもの
- (2) 内容
ア 事故発生時の初動及び情報受伝達（119番通報、情報提供要領）
イ 初期救護、二次災害防止対策
ウ 消防指揮本部による災害状況把握及び負傷者管理
エ YMATによるトリアージ及び応急処置、情報受伝達

5 案内図



6 取材について

取材を希望される場合は、6月18日（火）までに事前連絡の上、直接会場へお越しください。

なお、訓練会場は、駐車することができません。公共交通機関のご利用をお願いいたします。

※事前申し込みの場合、災害の発生、荒天等で訓練を延期又は中止する際は、ご連絡させていただきます。

お問合せ先

消防局金沢消防署副署長 伊藤 正己 Tel 045-781-0119